

【資料1】

思川開発事業監理協議会（仮称）規約（案）

（名称）

第1条 本会は、思川開発事業監理協議会（以下「協議会」という。）と称する。

（目的）

第2条 協議会は、思川開発事業の全般にわたり、事業費及び事業工程について報告及び意見交換等を行うことにより、事業費縮減及び事業工程管理等に資することを目的とする。

（組織）

第3条 協議会は、別表1に掲げる者をもって組織する。

2 協議会には、別表2に掲げる者をもって幹事会を設置する。

3 協議会の事務局は、独立行政法人水資源機構ダム事業部事業課に置く。

（所掌事項）

第4条 協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

一 事業（事業費、実施工程等）の執行状況に関する報告及び意見交換

二 事業費縮減の実施状況に関する報告及び意見交換

三 その他、事業執行上の課題に関する報告及び意見交換

2 幹事会は、協議会に必要な提案事項及び協議会から委任された事項を処理する。

（運営）

第5条 協議会及び幹事会は事務局が招集する。

2 協議会は、毎年度2回開催するものとする。その他、委員より開催の要請があった場合は、随時開催することができるものとする。

3 幹事会は、必要に応じて開催できるものとする。

（補則）

第6条 この規約に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、必要に応じて別に定める。

（規約の改正等）

第7条 この規約を改正する必要があると認められるときは、別表1に掲げる者の総数の3分の2以上の同意を得て改正することができる。

〔附則〕

この規約は、平成21年 月 日から施行する。

(別表 1)

茨城県	企画部長
	土木部長
古河市	上下水道部長
五霞町	上下水道課長
栃木県	県土整備部長
鹿沼市	総務部長
	水道部長
小山市	建設水道部長
埼玉県	企画財政部地域政策局長
	県土整備部長
	企業局長
千葉県	総合企画部長
	県土整備部長
北千葉広域水道企業団	技術部長
東京都	建設局河川部長
	都市整備局都市づくり政策部長
水資源機構	ダム事業部長
関東地方整備局	広域水管理官（オブザーバー）

(別表 2)

茨城県	企画部水・土地計画課長
	土木部河川課ダム砂防室長
古河市	上下水道部水道課長
五霞町	上下水道課長
栃木県	県土整備部砂防水資源課長
	県土整備部河川課長
鹿沼市	総務部水資源対策課長
	水道部水道施設課長
小山市	建設水道部建設監理課長
	建設水道部水道施設課長
	建設水道部水道総務課長
埼玉県	企画財政部土地水政策課長
	県土整備部河川砂防課長
	企業局水道業務課長
千葉県	総合企画部水政課長
	県土整備部河川整備課長
北千葉広域水道企業団	技術部副技監（技術管理室総括）
東京都	建設局河川部計画課長
	都市整備局都市づくり政策部水資源・建設副産物担当課長
水資源機構	ダム事業部事業課長
関東地方整備局	河川部 河川計画課長（オブザーバー）
	河川部 河川環境課長（オブザーバー）

思川開発事業監理協議会 資料一覧

1. 平成20年度事業実施状況
2. 平成20年度工事計画概要図
3. 思川開発事業進捗状況（平成21年3月末時点）
4. 思川開発事業工程
5. 現地状況写真
6. 平成20年度までのコスト増減
7. 平成21年度事業実施計画概要
8. 平成21年度工事計画概要図

1. 思川開発事業 平成20年度事業実施状況

○ 平成20年度予算額

- ・ 122億円 （累計 約737億円 約40%）

○ 事業概要

- ・ ダム本体関連工事(転流工工事)、工事用道路工事、付替県道工事、用地取得等の進捗を図った。

○ 主な進捗状況 ※【 】は全体数量

- ・ 用地取得 【 375ha 】 : 12haを買収。累計約364haとなり、約97%の進捗
- ・ 付替県道 【 6.4km 】 : 0.37kmを実施。累計約1.14kmとなり、約18%の進捗
- ・ 工事用道路【13.1km】 : 5.44kmを実施。累計約6.35kmとなり、約48%の進捗
- ・ 本体関連 : 転流工等(仮排水路トンネル及び放流管敷設トンネル)の実施

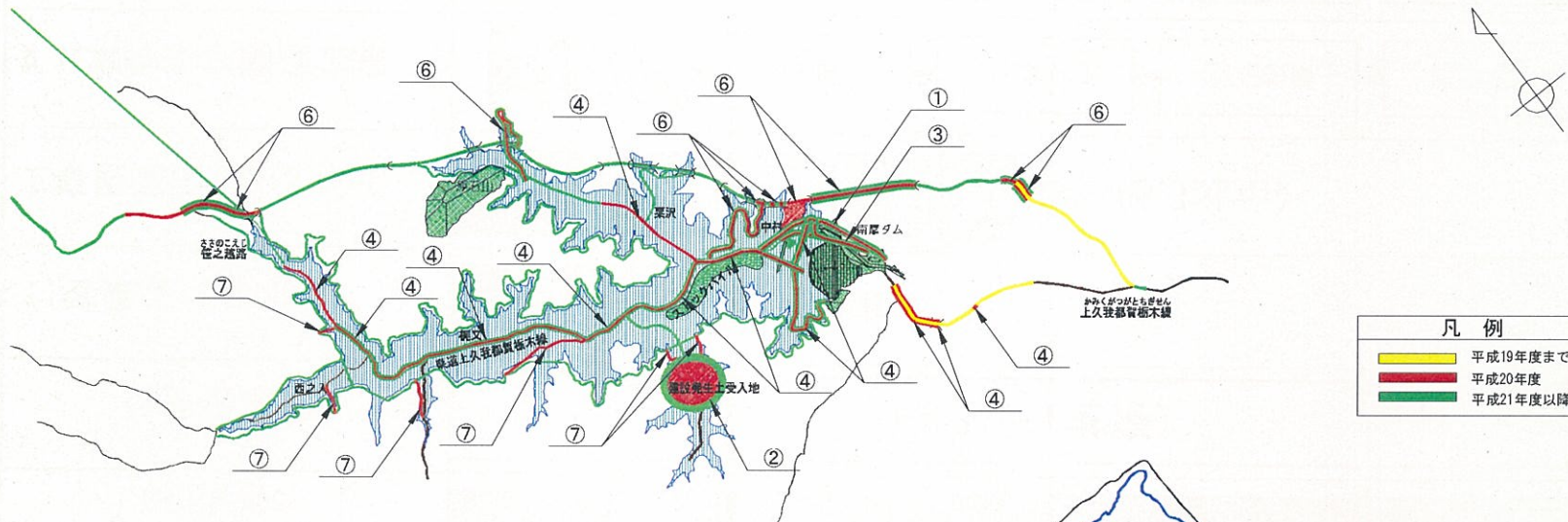
○ コスト縮減

- ・ 平成20年度の事業執行において、計画・設計の見直し等により約618百万円を縮減

○ その他

- ・ 平成20年度の事業執行においては、低入札により約580百万円の残余

2. 平成20年度工事計画概要図



南摩ダム平面図

番号	工 種	実 施 内 容
①	ダム費	転流工（仮排水路トンネル）
②		建設発生土受入地
③		利水放流工（放流管敷設トンネル）
④	仮設備費	工事用道路
⑤		工事用道路（委託）
⑥	補償工事費	付替県道（明かり6件、トンネル1坑、進入路3件）
⑦		付替林道（進入路6件）



導水路平面図

3. 思川開発事業進捗状況

平成21年3月末時点

補償基準他	H13.12 損失補償基準妥結 漁業補償交渉中				
用地取得(南摩ダム) (375ha)	97%(364ha)				
用地取得(導水路) (3.159ha)区分地上権設定含む	100%(3.159ha)				
家屋移転 (80世帯)	100%(80世帯)				
代替地造成	100%(31世帯)				
付替県道(約6.4km)	11%		18%(1.14km)		
工事用道路(約13.1km)	21%		48%(6.35km)		
ダム本体及び関連工事	仮排水路トンネル (H21.3)	基礎掘削	ダム本体工	管理設備	試験湛水
導水路、送水路 及び関連工事	黒川取水放流工 大芦川取水放流工	黒川導水路 大芦川導水路	南摩注水工	送水路	南摩機場

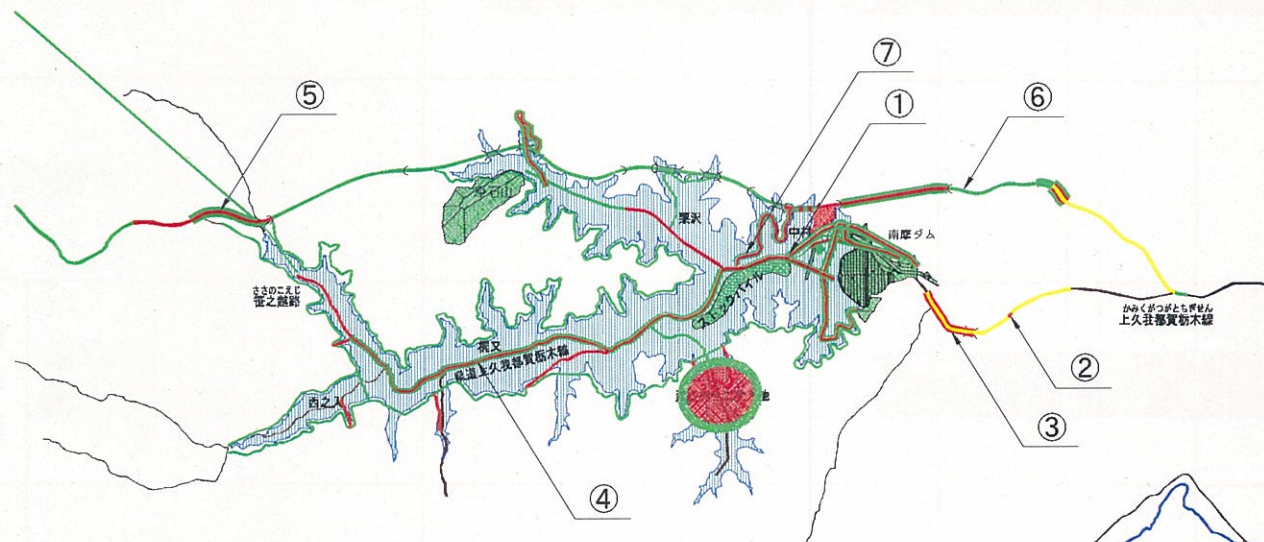
完成 契約 -----付替県道 完成 契約 -----工事用道路

完成：工事が完成した道路延長比（未供用を含む。舗装、付帯設備の未施工を含む）
契約：工事を契約した道路延長比

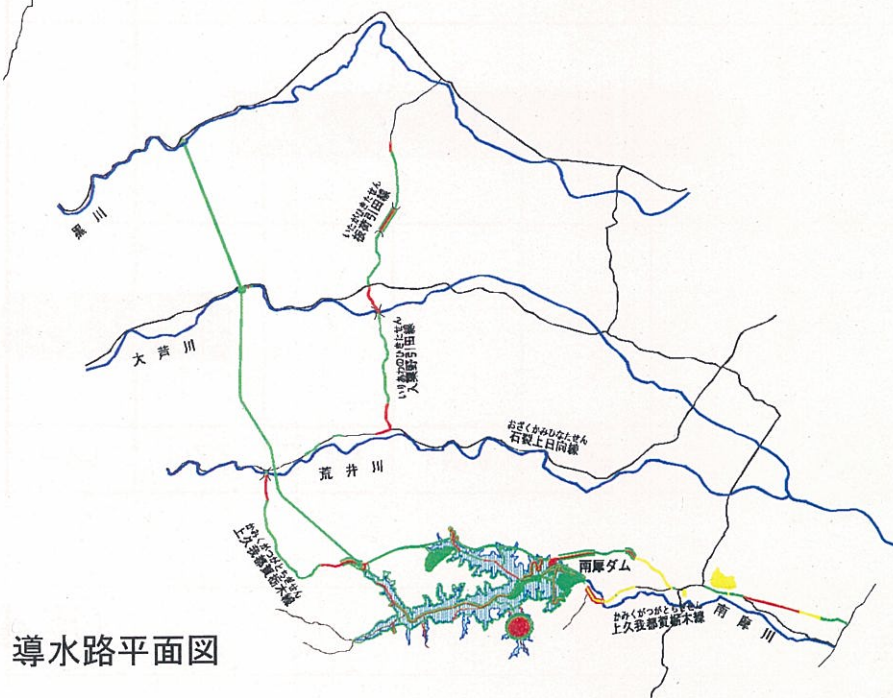
4. 思川開発事業工程（予定）

		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
南摩ダム	転流工 仮排水路トンネル 放流管敷設トンネル 上流仮締切										
	ダム本体工事										
導水路	取水放流工 導水路										
試験湛水											
付替道路											

5. 現地状況写真（位置図）



南摩ダム平面図



導水路平面図

現地状況写真

① 仮排水路トンネル、放流管敷設トンネル

H21.03



H21.06



① 仮排水路トンネル

H21.03



H21.06



現地状況写真

② 工事用道路

H20. 10



H21. 02 (完成)



③ 工事用道路

H20. 04



H20. 12 (完成)



現地状況写真

④ 工事用道路

H20. 11



H21. 06



⑤ 付替県道

H21. 04



H21. 06



現地状況写真

⑥ 付替県道（進入路）

H21.02



H21.06（完成）



⑦ 付替県道（進入路）

H21.02



H21.06



6. 平成20年度までのコスト増減

(単位：百万円)

項 目	H 1 9	H 2 0		合 計
コスト縮減	△77	△618		△695

(単位：百万円)

項 目	H 1 9	H 2 0		合 計
業務執行上の結果 (低入札)	0	△580		△580

平成 1 9 年度コスト縮減総括表

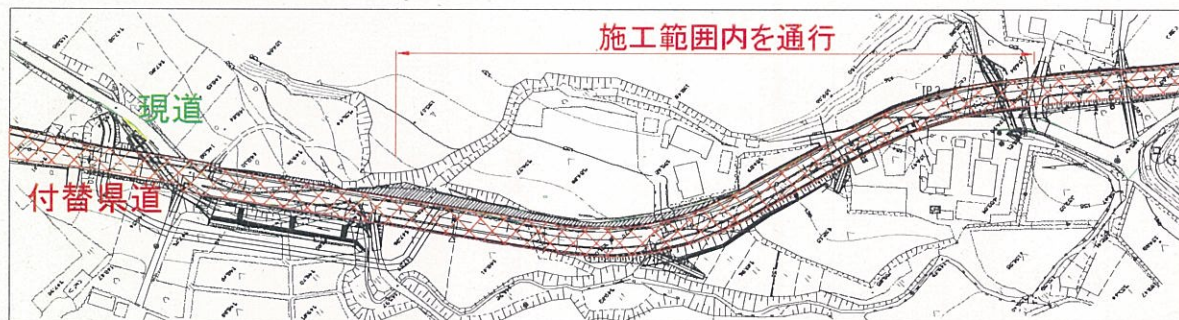
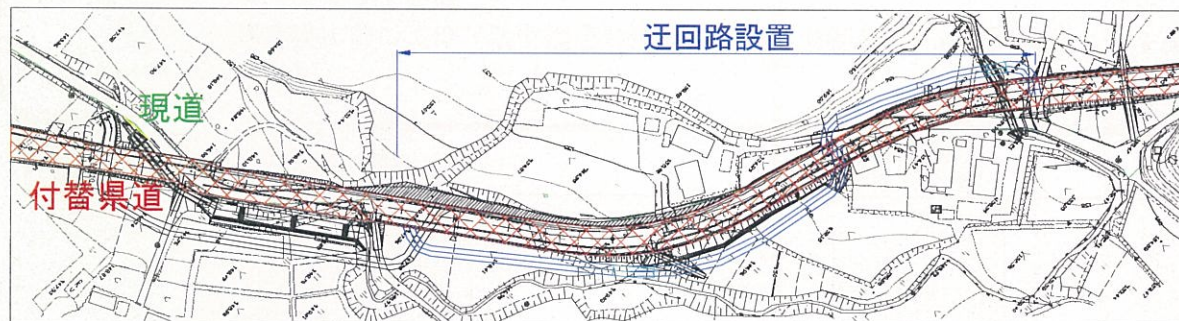
思川開発事業

(単位：百万円)

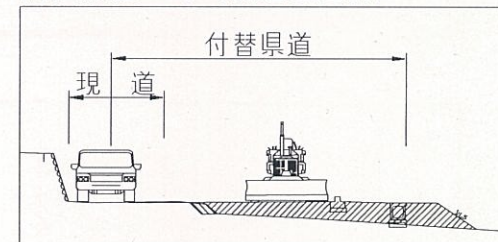
項 目	施 策 内 容	縮減額	備 考
◎計画・設計段階の見直し		-77	
	①付替県道工事において迂回路を省略	-2	別紙－ 1
	②ダムに関する設計の内部化	-75	別紙－ 2
◎施工段階の見直し		—	
		—	
◎その他		—	
		—	
合 計		-77	

① 付替県道におけるコスト削減策

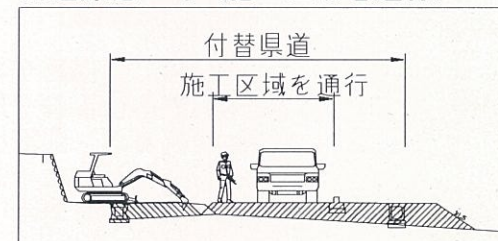
別紙－1



施工範囲内を通行する場合の手順
拡幅部施工時（現道を通行）



現道部施工時（施工区域を通行）



【コスト削減内容】

付替県道について、道路管理者である鹿沼市及び地元住民の了解を得たうえで、十分な安全対策を講じることで一般車両のための迂回路施工区間を最小限とし、施工範囲内を通行させることによるコスト削減

【コスト削減の要因】

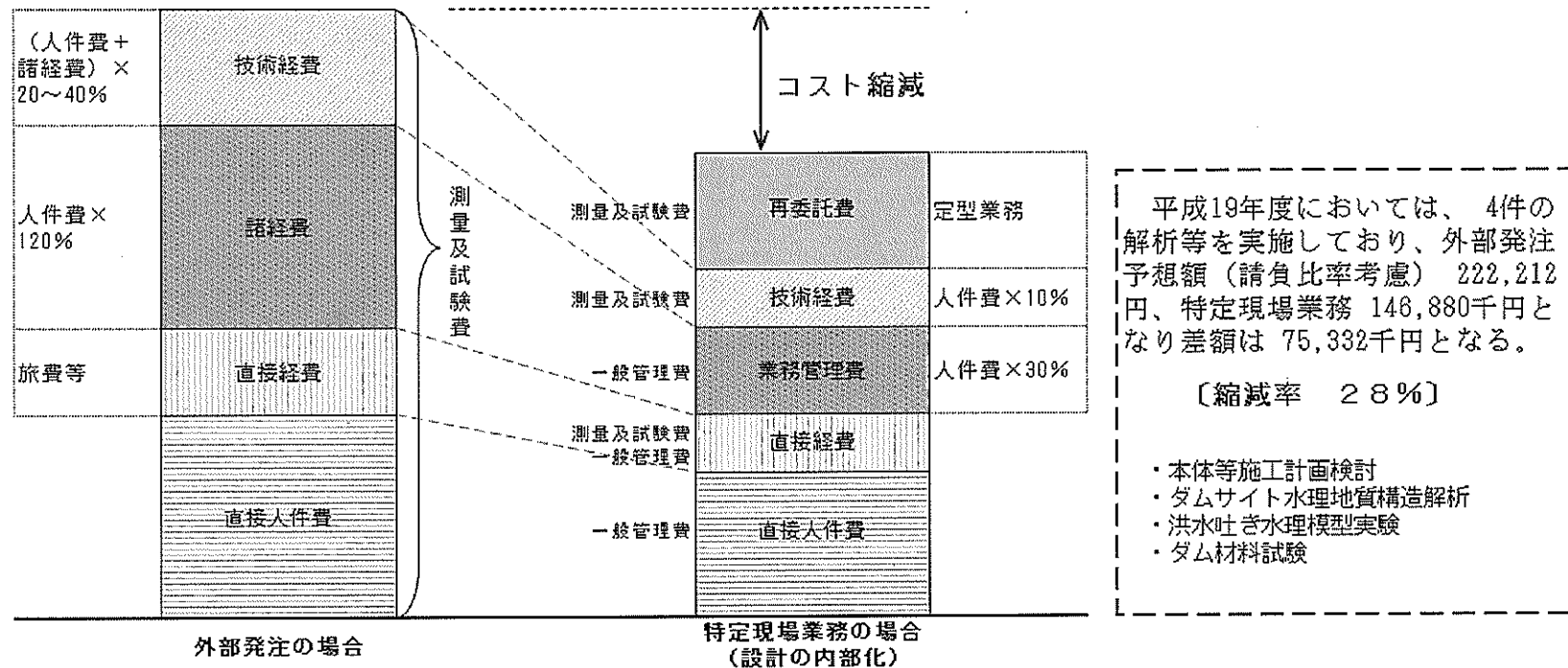
計画・設計段階の見直し

【削減額】 2百万円 対象費目〔工事費：補償工事費〕

② 設計の内部化によるコスト削減策

別紙－2

外部発注費と特定現場業務費（設計の内部化）の比較



【コスト削減内容】

思川開発建設所においては、ダム関連の検討及び構造解析等を外部コンサルタント等の請負とせず、機構内部において実施したことによるコスト削減

【コスト削減の要因】

計画・設計段階の見直し

【縮減額】 75百万円 対象費目 [工事費：測量及試験費]

平成20年度コスト縮減総括表

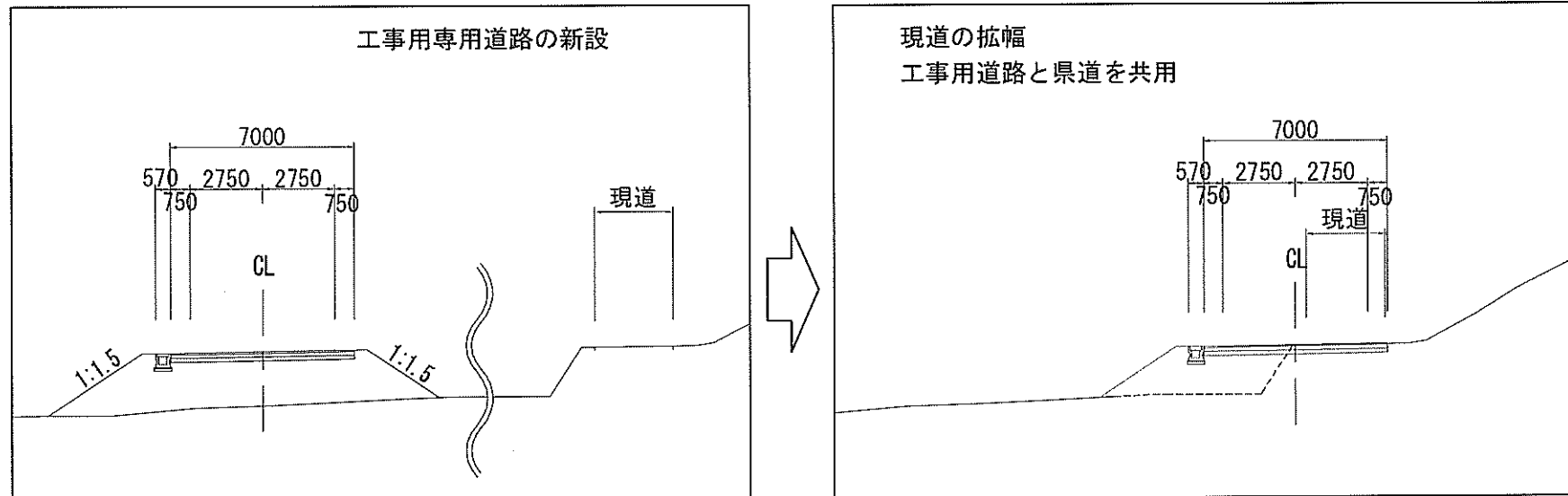
思川開発事業

(単位：百万円)

項 目	施 策 内 容	縮減額	備 考
◎計画・設計段階の見直し		-618	
	①現県道を拡幅し工事用道路として共用	-414	別紙－3
	②工事用道路現県道拡幅区間側溝の省略	-39	別紙－4
	③事務所移転における鹿沼市の遊休物件の利用	-100	別紙－5
	④ダムに関する設計の内部化	-65	別紙－6
◎施工段階の見直し		—	
		—	
◎その他		—	
		—	
合 計		-618	

① 工事用道路におけるコスト削減策

別紙－3



【コスト削減内容】

工事用道路については専用道路の新設を計画していたが、現県道の管理者である栃木県と協議し、現県道の平面線形を高規格とすることで安全を確保し、現県道拡幅に計画を見直したことによるコスト削減

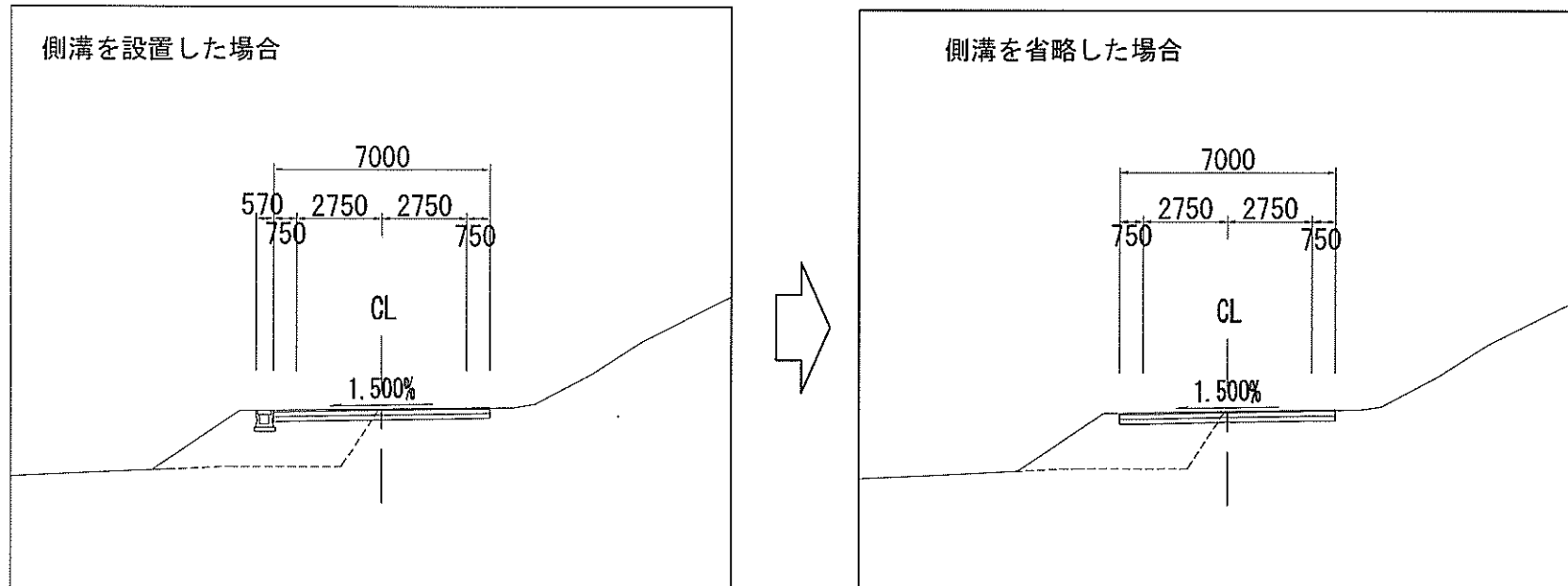
【コスト削減の要因】

計画・設計段階の見直し

【削減額】 4 1 4 百万円 対象費目 [工事費：仮設備費]

② 工事用道路におけるコスト削減策

別紙－４



【コスト削減内容】

工事用道路について、平面線形及び横断設計等を見直すことで排水機能を確保し、現県道の管理者である栃木県と協議することにより現県道拡幅区間の側溝を省略することによるコスト削減

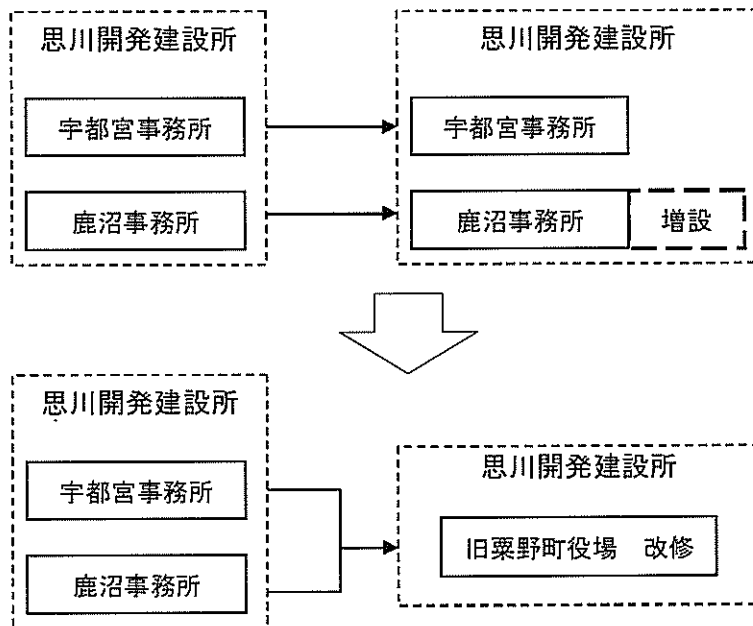
【コスト削減の要因】

計画・設計段階の見直し

【削減額】 39百万円 対象費目 [工事費：仮設備費]

③ 事務所移転におけるコスト削減策

別紙－５



旧粟野町役場

【コスト削減内容】

思川開発建設所においては、宇都宮と鹿沼の２事務所で業務を遂行しており、人員の増に伴い鹿沼事務所の増設が必要となったが、鹿沼市の遊休物件である旧粟野町役場を借用、一部改修し利用したことによるコスト削減

【コスト削減の要因】

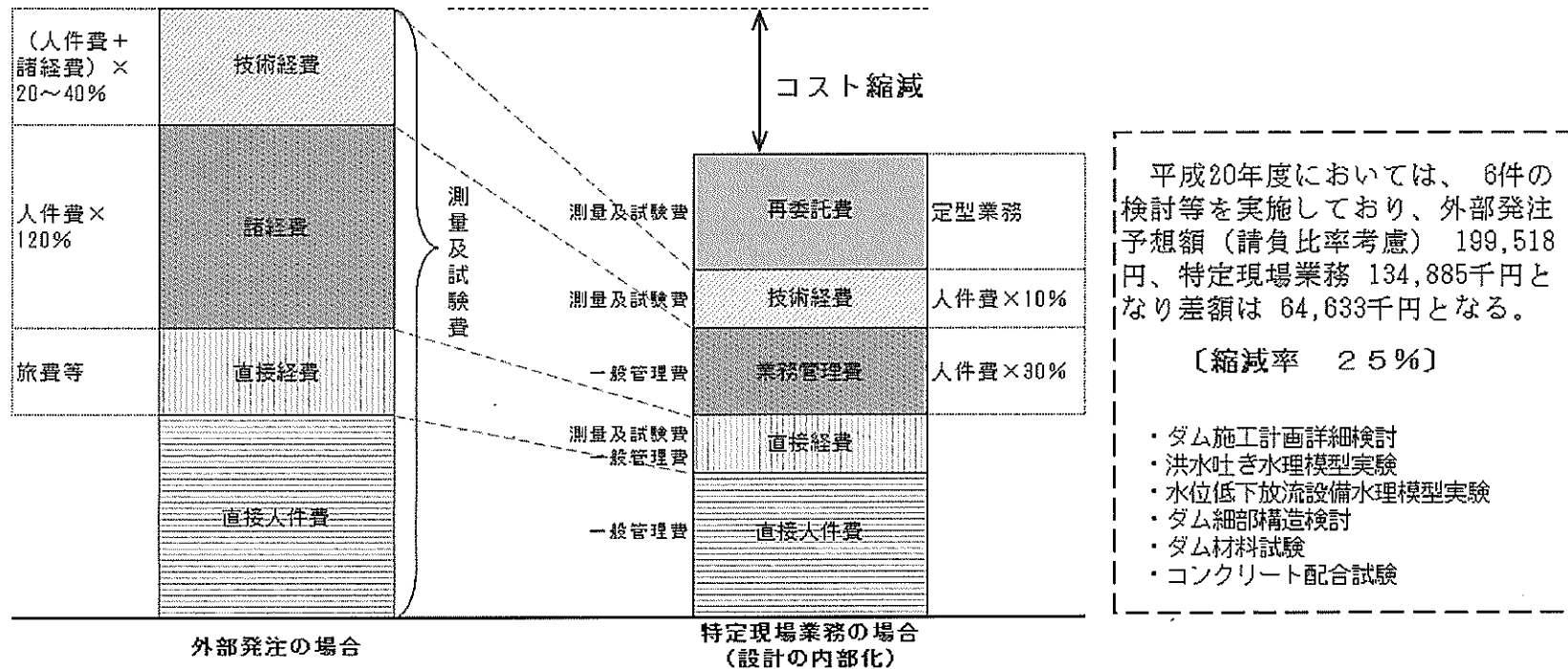
計画・設計段階の見直し

【縮減額】 １００百万円 対象費目〔工事費：営繕費〕

④ 設計の内部化によるコスト削減策

別紙－6

外部発注費と特定現場業務費（設計の内部化）の比較



【コスト削減内容】

思川開発建設所においては、ダム関連の検討及び模型実験等を外部コンサルタント等の請負とせず、機構内部において実施したことによるコスト削減

【コスト削減の要因】

計画・設計段階の見直し

【縮減額】 65百万円 対象費目【工事費：測量及試験費】

7. 思川開発事業 平成21年度事業実施計画概要

○ 平成21年度予算額

- ・ 95億円 （累計 約832億円 約45%）

○ 事業概要

- ・ ダム本体関連工事(転流工工事)、導水施設関連工事、工事用道路工事、付替道路工事、用地取得等の進捗を行う予定。

○ 主な進捗状況 ※【 】は全体数量

- ・ 用地取得 【 375ha 】 : 100%の取得を図る
- ・ 付替県道 【 6.4km 】 : 2.62kmを実施予定。累計約3.76kmとなり、約58%の進捗
- ・ 工事用道路【13.1km】 : 5.46kmを実施予定。累計約11.81kmとなり、約90%の進捗
- ・ 本体関連 : 転流工等を実施予定
- ・ 導水路関連 : 導水施設(取水放流工、導水トンネル、注水工、送水路)を実施予定

○ コスト縮減

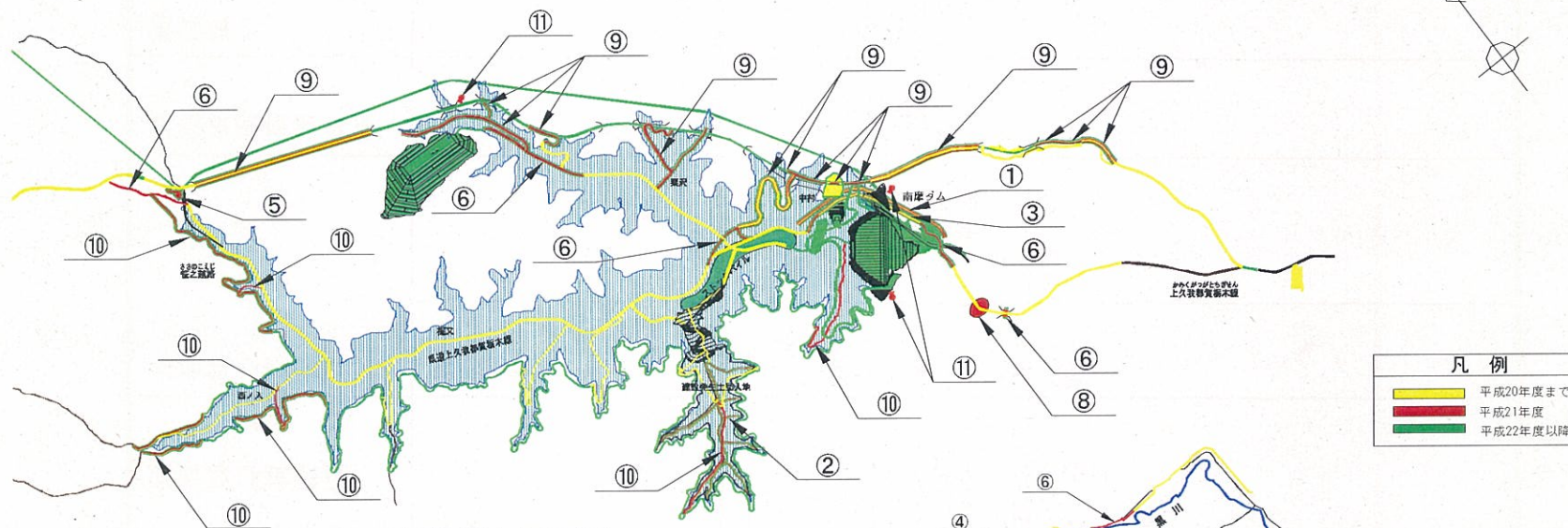
- ・ 計画段階、設計段階、施工段階におけるコスト縮減の徹底
- ・ 民間の技術力を積極的に活用する入札契約方式の積極的導入

平成 2 1 年度 事業実施計画

平成21年度予算 9,500,000千円

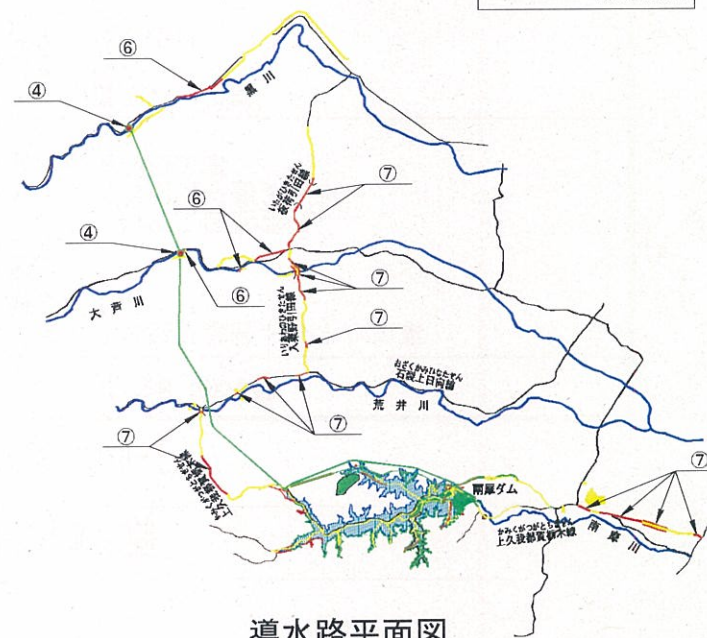
区分	金額（千円）	主な実施内容
工事費	4,132,000	① 仮排水路トンネル工事、放流管敷設トンネル工事 ② 建設発生土受入地整備工事 ③ 導水施設建設工事 ④ 場内工事用道路工事 ⑤ 工事用道路西沢、板荷・引田工区他委託 ⑥ 東大芦地区・板荷地区工事用道路整備工事 ⑦ 県道上久我都賀栃木線室瀬橋工事
測量及び試験費	1,093,000	① 南摩ダム関係測量・地質調査・設計 ② 導水路関係地質調査・設計 ③ 付替県道測量・地質調査・設計 ④ 環境調査
用地及び補償費	補償費 462,000	① 一般補償（水没、付替県道等） ② 特殊補償
	補償工事費 2,091,000	① 付替県道1号トンネル工事 ② 付替県道4号トンネル工事 ③ 付替県道6号橋工事 ④ 付替県道8号橋工事
船機及機械器具費	176,000	① 工事監視設備設置 ② 騒音振動計設置
営繕費	119,000	① 土地・建物借上 ② 撤去（旧事務所施設）
事務費等	1,427,000	① 人件費

8. 平成21年度工事計画概要図



南摩ダム平面図

番号	工種	実施内容
①	ダム費	転流工（仮排水路トンネル）
②		建設発生土受入地
③		利水放流工（放流管敷設トンネル）
④	導水路費	取水・放流工（黒川立坑、大芦川立坑）
⑤		南摩注水工
⑥	仮設備費	工事用道路
⑦		工事用道路（委託）
⑧		工事説明用施設
⑨	補償工事費	付替県道（明かり6件、橋梁2橋、トンネル2坑、進入路4件）
⑩		付替林道（明かり3件、進入路4件）
⑪	船舶及機械器具費	工事監視設備



導水路平面図